

2050年までに 伝統とテクノロジーの融合により 安寧と活力の共存する社会の実現

伝統とテクノロジーが創出する安寧と活力のあるところの未来

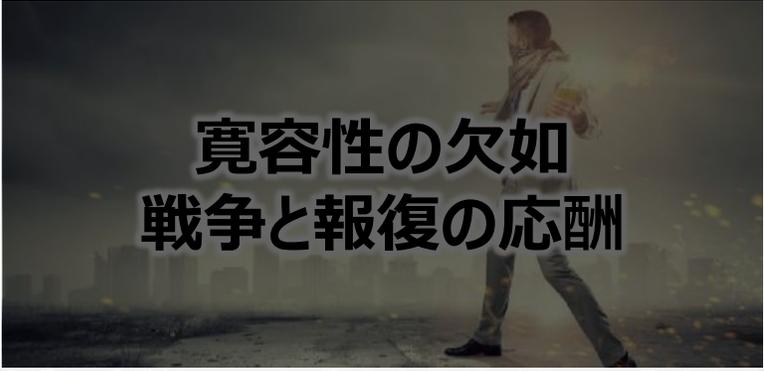
Psyche Navigation System 開発チーム

チームリーダー：熊谷誠慈（京都大）

サブリーダー：三浦典之（大阪大）

チームメンバー：栗野皓光（京都大） 上田祥行（京都大）

科学技術の進歩だけでは真に幸せにはなれない



寛容性の欠如
戦争と報復の応酬



既存技術の延長に見える
社会の限界



機械への過度の依存
想像力と活力の欠如

「Psyche Navigation System」によるこころのサポート (安寧と活力の共存する社会の実現)



争いの減少
平和の実現



想像力と生産性の
爆発的向上



生きる意欲と
身体ポテンシャルの発現

サイバー空間



宇宙の船外活動
緊張感
からの解放



スポーツ
緊張感
からの解放



食糧問題
の解決



紛争解決



煽り運転
抑制



エネルギー・
環境問題の解決

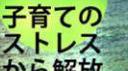
フィジカル空間



喧嘩の
仲直り



うつから
の解放



子育ての
ストレス
から解放

マインド空間



んは

伝統知とサイエンスの「循環」による総合知の創出

▶ 宗教・哲学・心理学 × 計測・AI・アクチュエーション

理想的な心理状態とは何か？



AIによる数多の宗教書・哲学書の機械学習
(伝統知DX)

伝統知DXに
フィードバック

概念
人間

機微な心理状態を
いつでも把握できるか？



感情DX 多次元感情表現空間 不察知心理計測

外部刺激を用いてこころをサポートできるか？



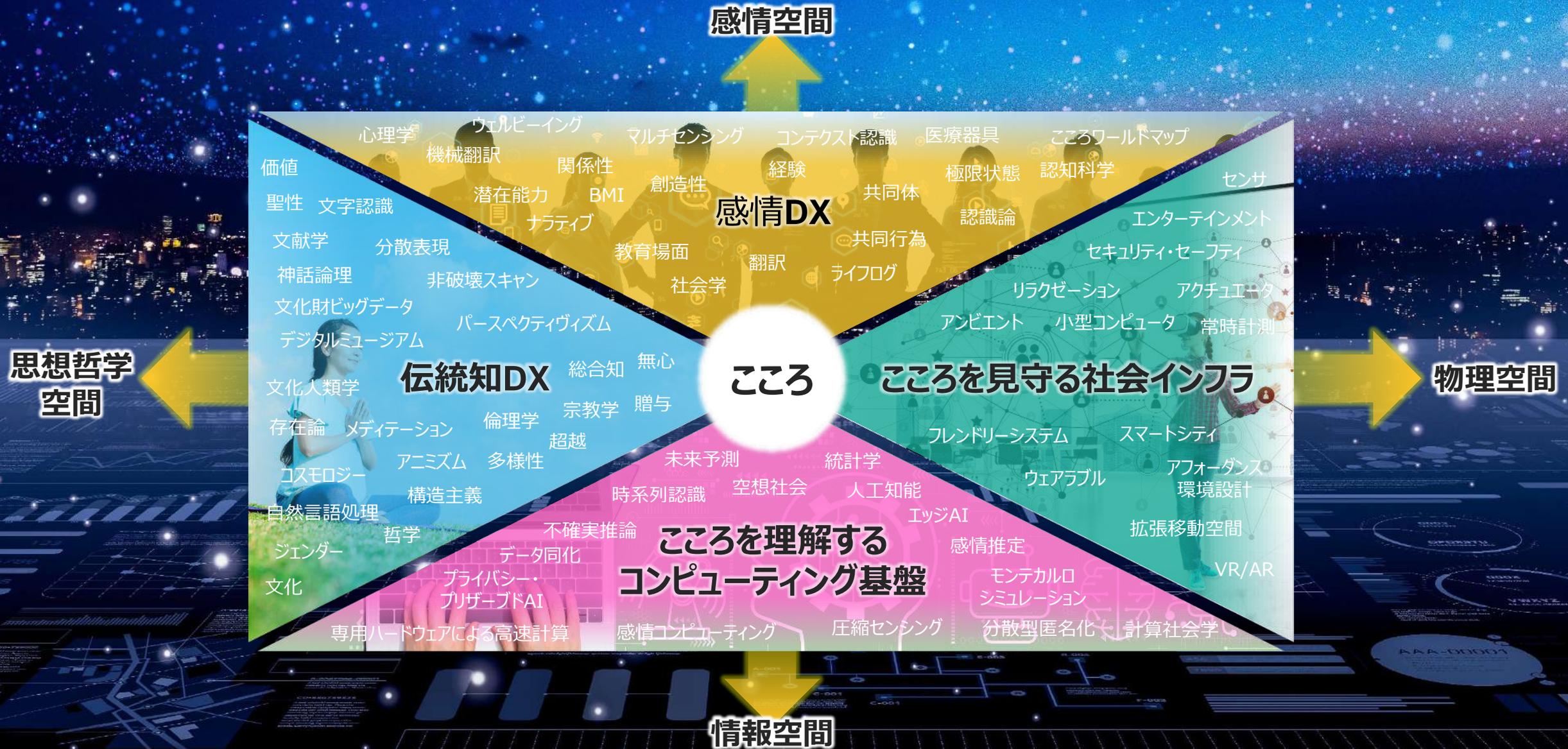
五感を刺激するアクチュエーター×インフラストラクチャー

コンピュータは
こころをシミュレートできるか？



理想心理状態のAIモデリング

挑戦的研究開発を推進すべき分野・技術要素



開発領域の相関関係

現実空間

Mental

Physical

感情DX
こころの人間
ハッソイン

伝統知DX
伝統的知性

こころ見守り
社会環境・インフラ

Psyche Navigation System
(PNS)

Cyber
仮想空間

こころを理解するコンピューティング基盤



2050年に向けたマイルストーン



安寧と活力の共存する社会の実現

2050年に向けたマイルストーン



PNS産業の促進



安寧と活力の共存する社会の実現

学術的貢献

- 伝統とサイエンスの融合研究のムーブメント

伝統知からサイエンス

サイエンスから伝統知

循環による
新たな「総合知」を創出



教育・文化への貢献

- 親と子、教師と学生、初学者と熟練者のインタラクションの質の向上
- 芸術・文化・宗教をアップデート

社会が文化的に成熟



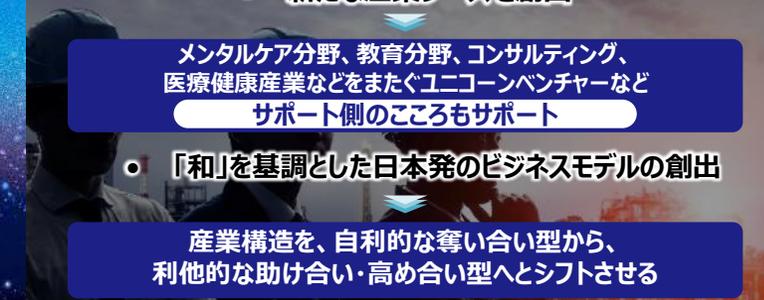
産業界への貢献

- 新たな産業シーズを創出

メンタルケア分野、教育分野、コンサルティング、医療健康産業などをまたぐユニコンベンチャーなど
サポート側のこころもサポート

- 「和」を基調とした日本発のビジネスモデルの創出

産業構造を、自利的な奪い合い型から、利他的な助け合い・高め合い型へとシフトさせる



Psyche Navigation Systemを
社会、学術、文化、産業の
新たなオープン・イノベーション・プラットフォームへ

倫理的、法的、社会的課題 (ELSI)

- 人の感情を人工知能で誘導する行為がどこまで許されかについて、倫理的な検証（市民意識調査も）
- PNSが人の心身にもたらす効果について、医学的・生物学的に検証
- 被計測者から生体データを回収することに関する不安や、データ流出のリスク・セキュリティ対策
- PNSの社会実装に際し、法律・政治学的に議論
- 伝統（知）におけるジェンダー・差別の是正の議論

こころに関する未来の科学技術についてのアンケート調査



あなたにとって

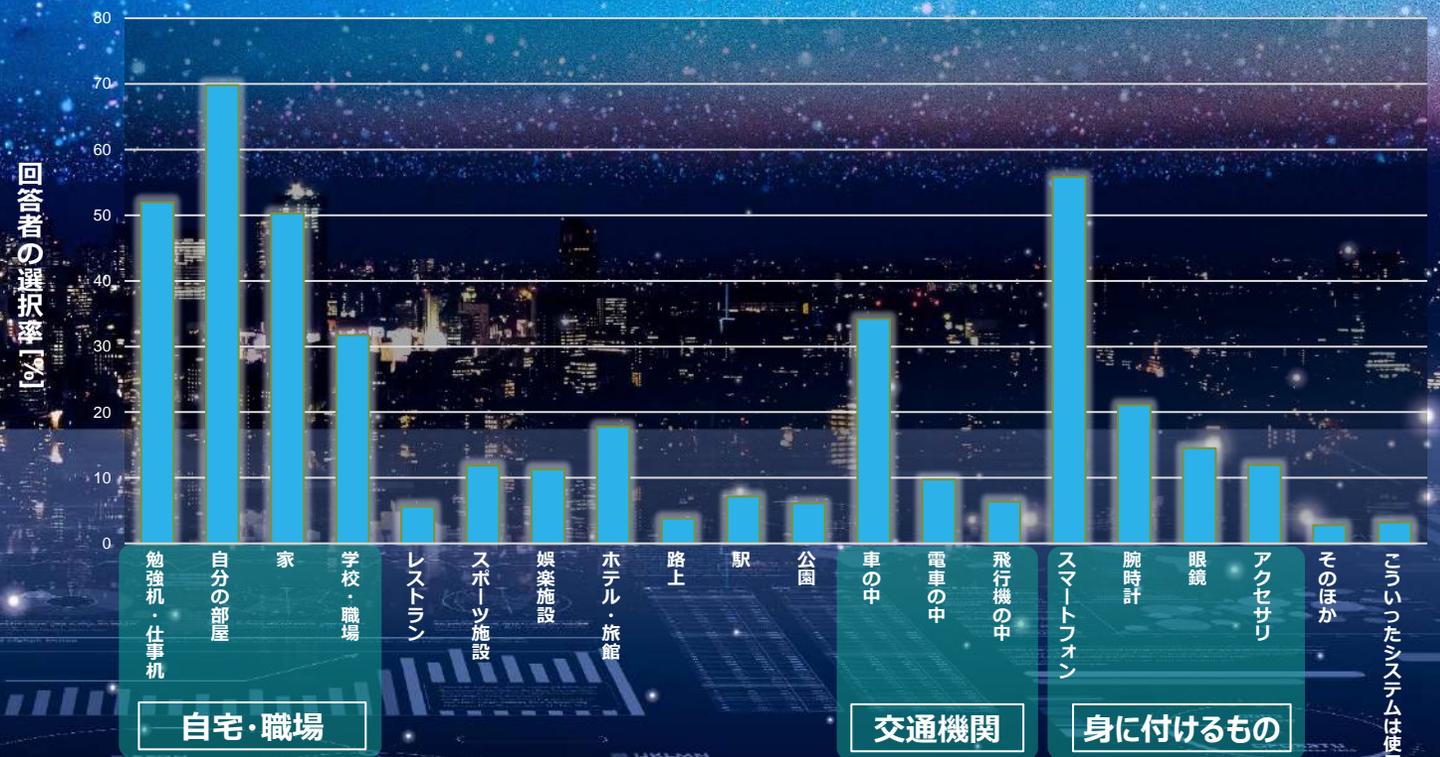
A 「理想的な心の状態」とは？

B 「よい心の状態」とは？

C 「避けるべき心の状態」とは？

(自由記述)

PNSが開発されたとしたら、どこに実装されているとよいと思いますか？（複数選択可）



2021年6月29日～30日、回答者数485名
 (男性277名、女性208名、平均年齢41.5 (± 9.8) 歳)、回答数483名

“穏やか” “安心” “前向き” など、
 「安寧」と「活力」が理想的でよい心の状態であると回答 (←システムが目指すもの)

**97%の人がPNSのような
 こころをサポートするシステムに期待**

Psyche Navigation Systemおよびその要素技術に関するメディア報道

Psyche Navigation System

- テレビ：NHKニュース（5月22日）
- ラジオ：NHKラジオ『Nらじ』（7月2日）
- 新聞：京都新聞6月23日夕刊
中外日報5月21日，1頁
文化時報5月20日，1頁
NHKウェブサイトニュース
中外日報ウェブサイトニュース
文化時報ウェブサイトニュース



仏教対話AI「ブッダボット」

- テレビ：NHKニュース（3月26日，27日）
あさイチ（7月15日）
- ラジオ：TBSラジオ『赤江珠緒たまむすび』
「週刊ニッポンの空気」（3月29日）
J-WAVEラジオ『Tokyo United』
「Takenaka Future Focus」（4月23日）
NHKラジオ『Nらじ』（7月2日）
- 新聞：朝日新聞3月27日社会面コラム
京都新聞3月27日社会面3，31頁
文化時報4月1日，1頁
中外日報4月2日，1頁
毎日新聞4月21日
京都新聞6月23日夕刊
- ネットニュース：
Asahi Shimbun（*英語）、
Mainichi Shimbun（*英語）
即時新聞（*中国語）、昔日新聞（*中国語）
NHK、朝日放送ABCニュース
朝日新聞、毎日新聞、京都新聞
文化時報、中外日報、ヤフーニュース

粉末コンピューター

- テレビ：Abema TV（3月1日）
- ラジオ：朝日新聞3月4日
- ネットニュース：ヤフーニュース3月5日

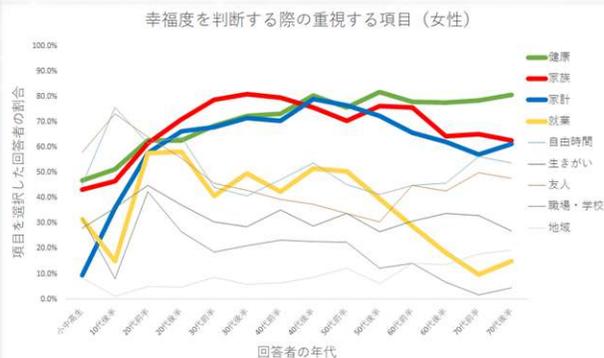
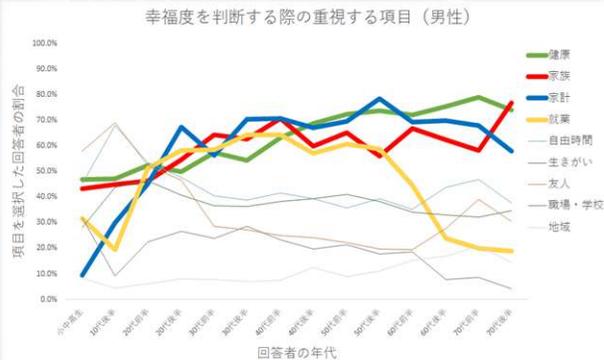


「幸せ」を計測する時代から導く時代へ

幸福の科学的計測 (1990年代～)

年代別の幸福度を判断する際に 重視する項目

内閣府経済社会総合研究所幸福度研究ユニット(2011)
およびすららネット(2012)を基に作成。



幸福の政策提言 (2000年代～)

ブータン王国「国民総幸福」政策 GNH (Gross National Happiness)



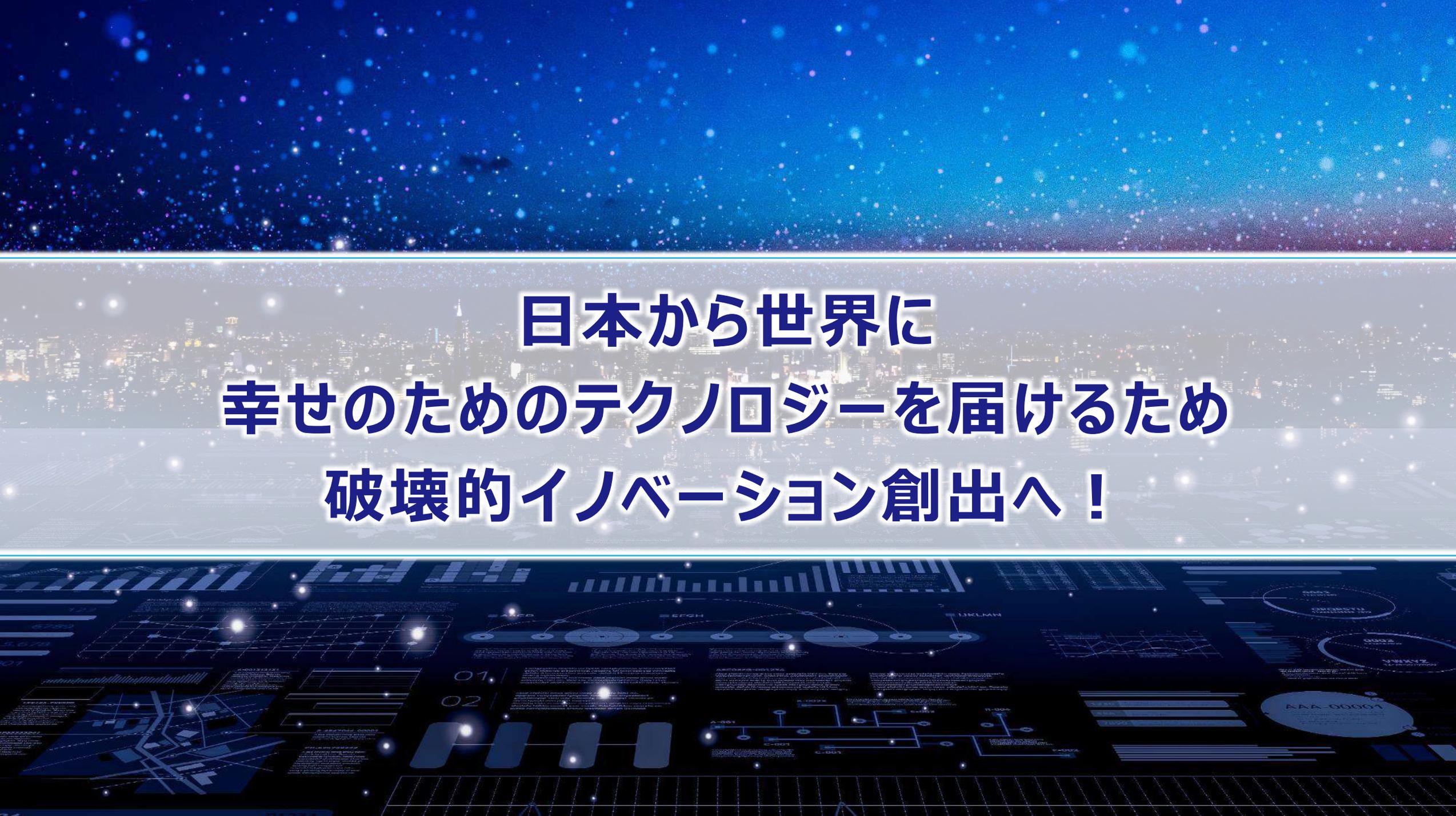
日本の自治体での応用例

- 「幸せリーグ」
- 「荒川区民総幸福度」(東京都荒川区, GAH)
- 「NPH(Net Personal Happiness)」(新潟市)
- 「浜松総幸福量」(浜松市, GHH)
- 「佐賀市民の幸福に関する意識調査」(佐賀市)
- 「ながくて幸せのモノサシづくり」(長久手市)
- 「とやま幸福度関連指標」(富山県)
- 「京都指標」(京都府)
- 「兵庫のゆたかさ指標」(兵庫県)
- 「県民総幸福量」(熊本県, AKH) など

総合知による幸福の誘導 (2020年代～)

サイキ・ナビゲーション・システム (Psyche Navigation System)





**日本から世界に
幸せのためのテクノロジーを届けるため
破壊的イノベーション創出へ！**

**20世紀は情報の時代であったが
21世紀は心の時代である**



長尾眞

(京都大学元総長, 情報工学者, 1936-2021)